



ときわの伝統文化 「滝山寺鬼まつり」

明日11日（土）に、「天下の奇祭」として知られる愛知県の無形民俗文化財「滝山寺鬼まつり」が三年ぶりに一般公開されます。



鬼まつりは、源頼朝（みなもとのよりとも）が天下泰平（てんかたいへい…世の中が何事もなく無事に治まって平和であること）や五穀豊穡（ごこくほうじょう…「五穀」は米（こめ）、麦（むぎ）、粟（あわ）、黍（きび）または稗（ひえ）、豆（まめ）の5種類の穀物のこと。「豊饒」は作物などが豊かに実ること）を祈願したことが由来とされています。まつりを締めくくる目玉の「火まつり」では、主役である三人の冠面者（かんめんじゃ）が、国指定重要文化財の本堂内で、長さ約2.5メートルの松明（たいまつ）を持った若者に追い立てられ、本堂全体が炎（ほのお）に包まれる様子は圧巻で、クライマックスを迎えます。

冠面者（かんめんじゃ）は、祖父面（そふめん）、祖母面（そぼめん）、孫面（まごめん）の三人がいますが、孫面を、常磐小学校の4年生、古嶋壮介（こじまそうすけ）さんが務めます。壮介さんは、鬼まつりに向けて、毎朝6時に滝山寺で念仏を唱えたり、給食は食べれないのでお父さんが作ったお弁当を食べたり、肉が食べられなくてつらかったり、おもちをついて奉納したりしたそうです。壮介さんは、「家族や親せき、友達から応援されているので、その期待にこたえたい！」と力強く意気込みを語っていました。

今日は冷たい雨が降っていますが、明日は快晴になりそうです。とても楽しみです。

（中日新聞、東海愛知新聞の2月9日発刊の記事より一部抜粋）

長縄チャレンジ ベスト記録をめざして 2

昨日、第2回の長縄チャレンジがありました。さすがにレベルアップした学級が多く、記録の伸びが多くみられました。平成30年度以降の各学年の最高記録を載せましたので、目標記録としてさらにチャレンジしてみるのもいいですね。ただし、大事な



なのは、学級のみんなが励まし合い助け合うことで、失敗してしまった子を絶対に責めないようにしましょう。あたたかな心でいっぱい学級が最高です。

最高	149	223	205	253	315	351		
学級	1の1	2の1	3の1	4の1	4の2	5の1	6の1	6の2
2回目	130	63	114	197	173	160	133	318
1回目	123	53	97	148	150	162	218	348